

中国地方のインフラ整備

国土交通省 中国地方整備局

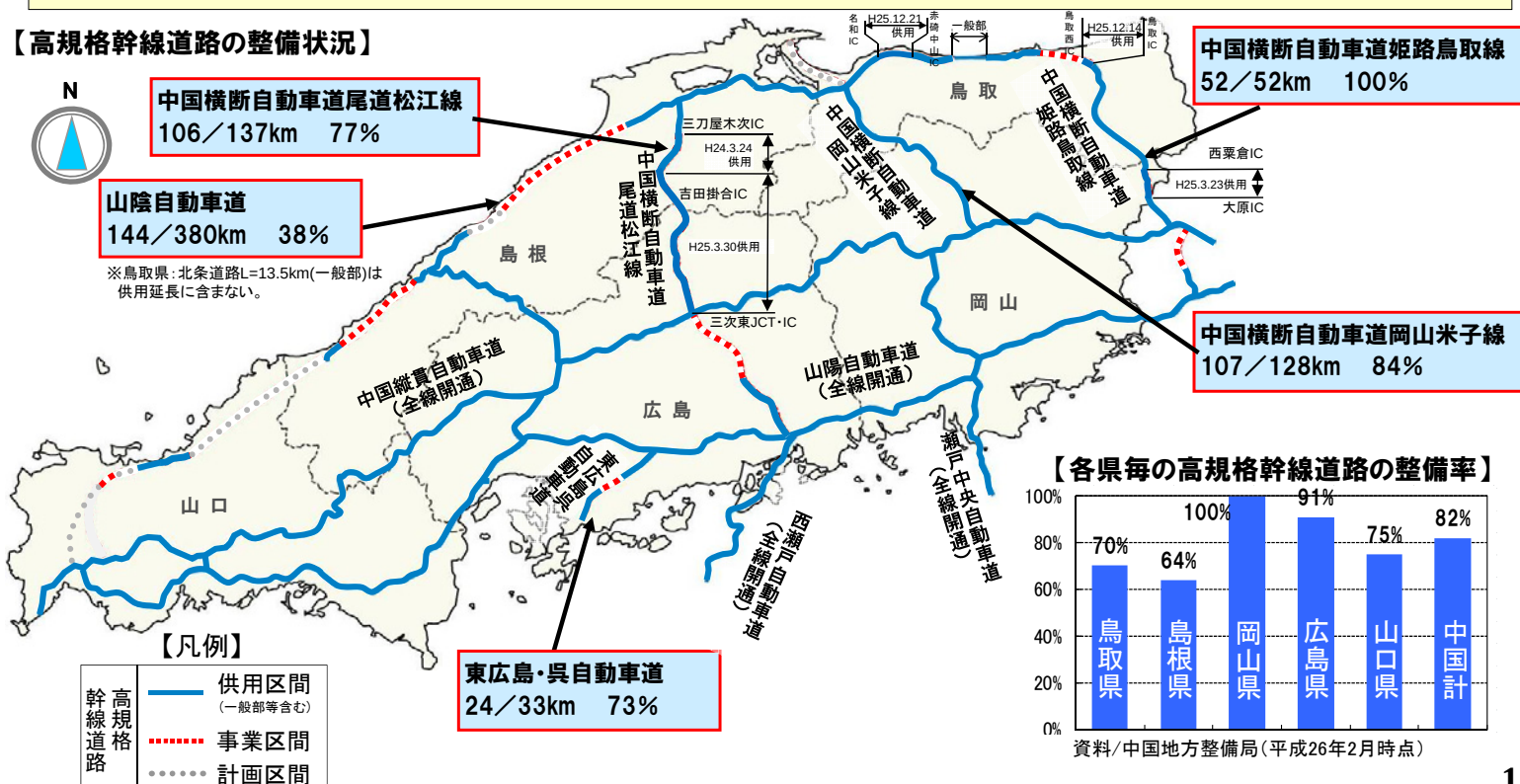
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

◇高規格幹線道路の整備状況

国土交通省
中国地方整備局

- 高規格幹線道路の中国地方の整備率は約8割であり、山陰道については約4割の整備状況。(H26. 2月現在)
- 平成24年度に中国横断自動車道姫路鳥取線(約9km)及び尾道松江線(三次東～吉田掛合間:約49km)が供用。平成25年度は、山陰道(鳥取～鳥取西、赤碕中山～名和、湯里～石見福光)、尾道松江線(三次東～吉舎)を供用する予定。

【高規格幹線道路の整備状況】



中国地方管内の「道の駅」のうち、自治体の地域防災計画へ避難場所として位置付けされた10駅をモデルとして先行整備。

※中国管内「道の駅」の登録94駅(H25.10.11)

防災機能整備済：10駅
道の駅名



道の駅の防災機能強化の事例「はわい」(鳥取県)

○自治体の市町村の地域防災計画に避難場所として位置付けされた「道の駅」について、自治体と防災機能の役割の調整を行い整備を行っている。

【道の駅 はわい 概要】

【位置図】



○路線名：一般国道9号

○所在地：鳥取県東伯郡湯梨浜町

○整備手法：一体型

○供用：H15.8.9

○全体面積：約20,080m²

○駐車場台数：大型17台、普通車56台
身障者用4台

整備の目的

- 当駅は、高台に位置することから、地震・津等の災害時の避難所等の防災拠点を整備
- 災害時における道路利用者や地域住民を対象とした情報提供、避難場所及び道路管理者の復旧活動等の拠点機能を担う

地方自治体と連携し、役割分担し必要な施設を整備

道路管理者(国土交通省)

自治体(湯梨浜町)

◆通常トイレ機能向上

(断水・停電時への対応)

簡易トイレ用マンホール設置

◆道路防災情報提供設備

(屋内)

◆非常用電源設備

◆防災備蓄倉庫

◆非常用水(貯水槽)

◇湯梨浜町地域防災計画

「広域防災拠点」への

位置付け

◇防災用資機材備蓄

【防災施設内容】



2. 防災拠点の整備

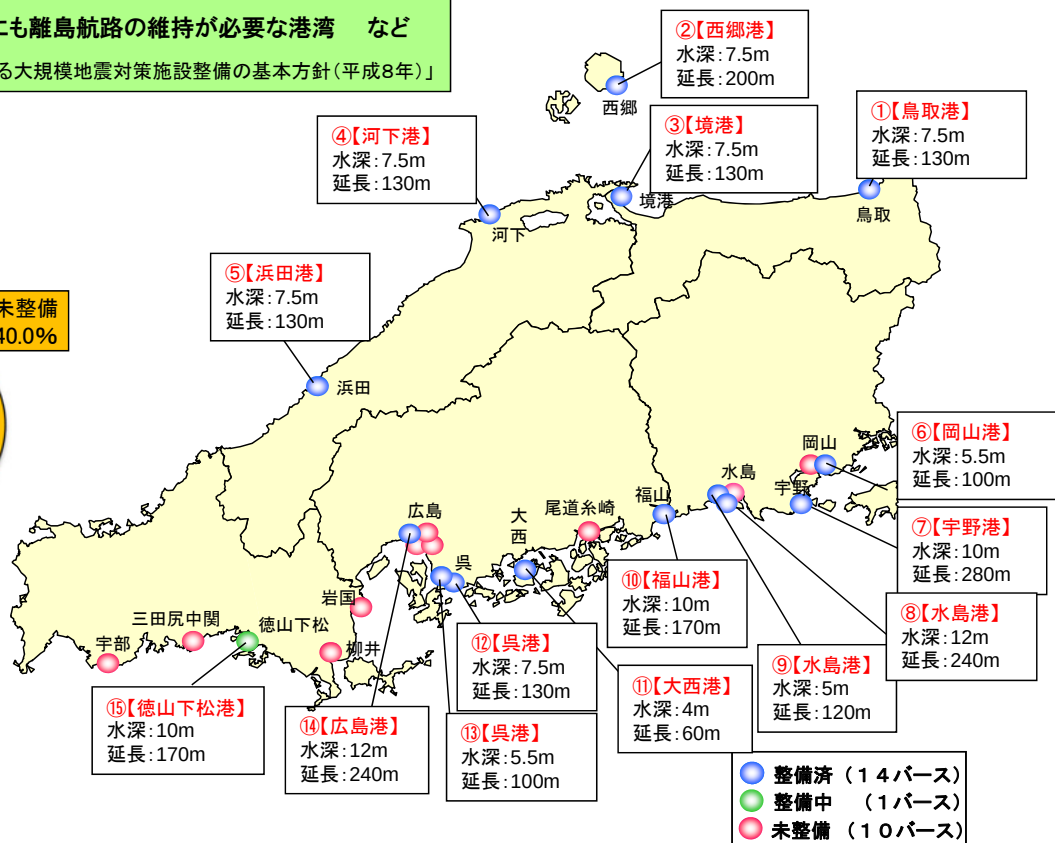
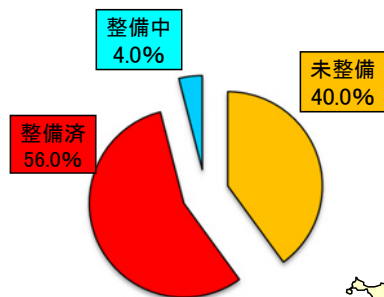
町は、災害発生時に地域の災害情報の収集・伝達、救援・救護活動及び災害復旧等の災害応急活動を行う前線拠点として、ハワイアロハホール地域防災拠点、道の駅「はわい」を広域防災拠点として指定し、通信施設や必要とされる資機材の整備を図るなど、防災拠点としての機能の強化を図るものとする。

耐震強化岸壁整備の対象港湾とは

- 港湾背後地域が一定規模の人口を有している港湾
- 緊急物資の輸送等を海上輸送に依存せざるを得ない背後地域を有する港湾
- 離島航路が就航しており震災時にも離島航路の維持が必要な港湾 など

「港湾における大規模地震対策施設整備の基本方針(平成8年)」

耐震強化岸壁整備率
(H26.1月現在)

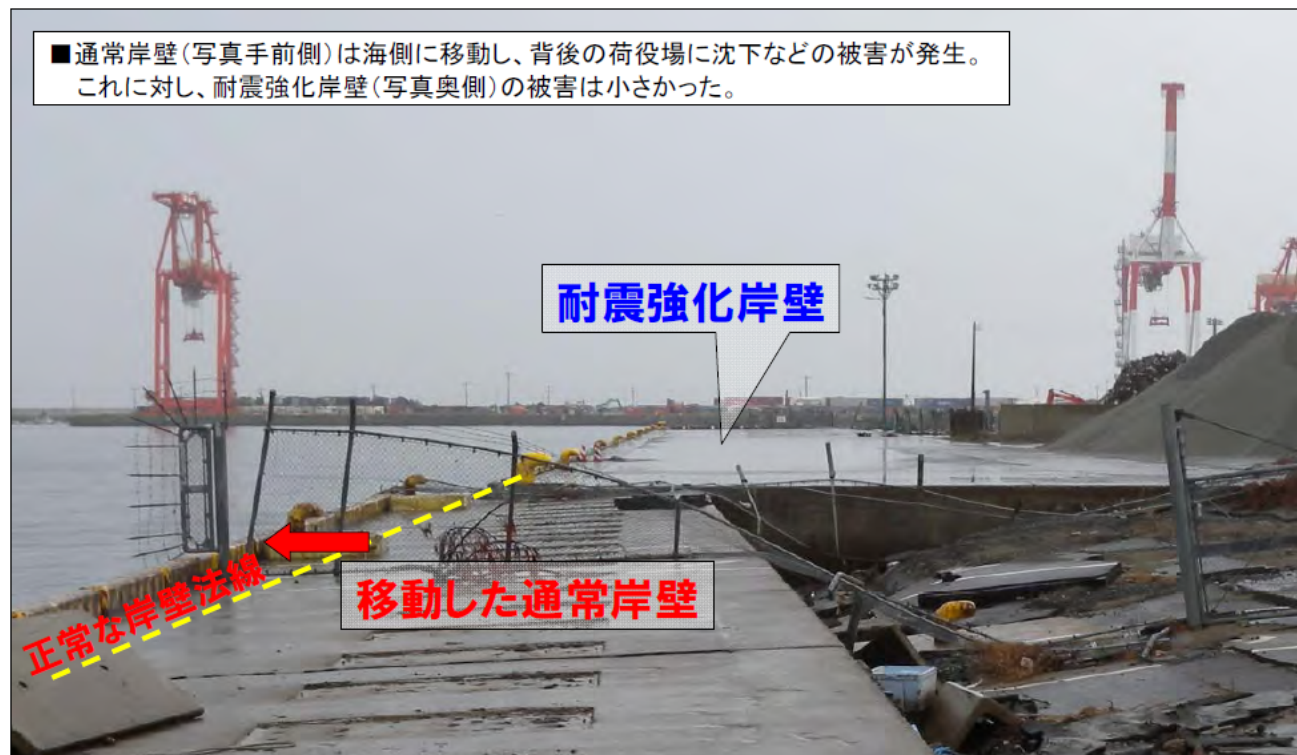


◇港湾施設の耐震対策が効果を発揮

耐震対策や液状化対策を行っていた道路や河川堤防、港湾、空港、役場などの構造物は壊滅的被害を免れた

■耐震強化岸壁（仙台塩釜港 仙台港区）の事例

■通常岸壁(写真手前側)は海側に移動し、背後の荷役場に沈下などの被害が発生。これに対し、耐震強化岸壁(写真奥側)の被害は小さかった。



落橋・倒壊を防止（H17～H19年度）

- 兵庫県南部地震と同程度の地震に対して、落橋等の甚大な被害を防止するため、橋長15m以上かつ2径間以上の橋梁について、**緊急(優先)的に落橋防止等を実施した。**

重大な損傷を防止

- 現在は、**大規模地震に対して橋梁の被害を限定的な損傷にとどめ、円滑かつ迅速な応急活動を確保**するため、**現行の基準(道路橋示方書)に対応する耐震補強を推進中。**
- 中国地方整備局管内の直轄国道における対象橋梁は約450橋あり、**地震防災対策強化・推進地域の対策を優先**するとともに、**県庁所在地間を結ぶルート**の対策を推進している。



落橋防止装置（設置前）



落橋防止装置（対策後）



橋脚巻立て（対策後）

＜耐震対策を集中的に実施するネットワーク＞



6

◇橋梁の耐震対策が効果を発揮

耐震対策や液状化対策を行っていた道路や河川堤防、港湾、空港、役場などの構造物は壊滅的被害を免れた

■橋脚（国道45号）耐震補強の事例

阪神淡路大震災での道路の被害を踏まえ、これまで東北管内490橋の耐震補強対策を実施してきた結果、落橋などの壊滅的な被害を防ぐことができ、早期復旧を実現

国道45号（観測震度：震度6弱）



【耐震補強済み(鋼板巻立補強)】
地震動により損傷なし

県道（観測震度：震度5弱）



【耐震補強なし】
橋脚が地震動により損傷

- 落橋防止装置が機能
- ・落橋防止装置(写真中央)の一部破壊
- ・桁を支えるゴム支承(黒い部分)は健全

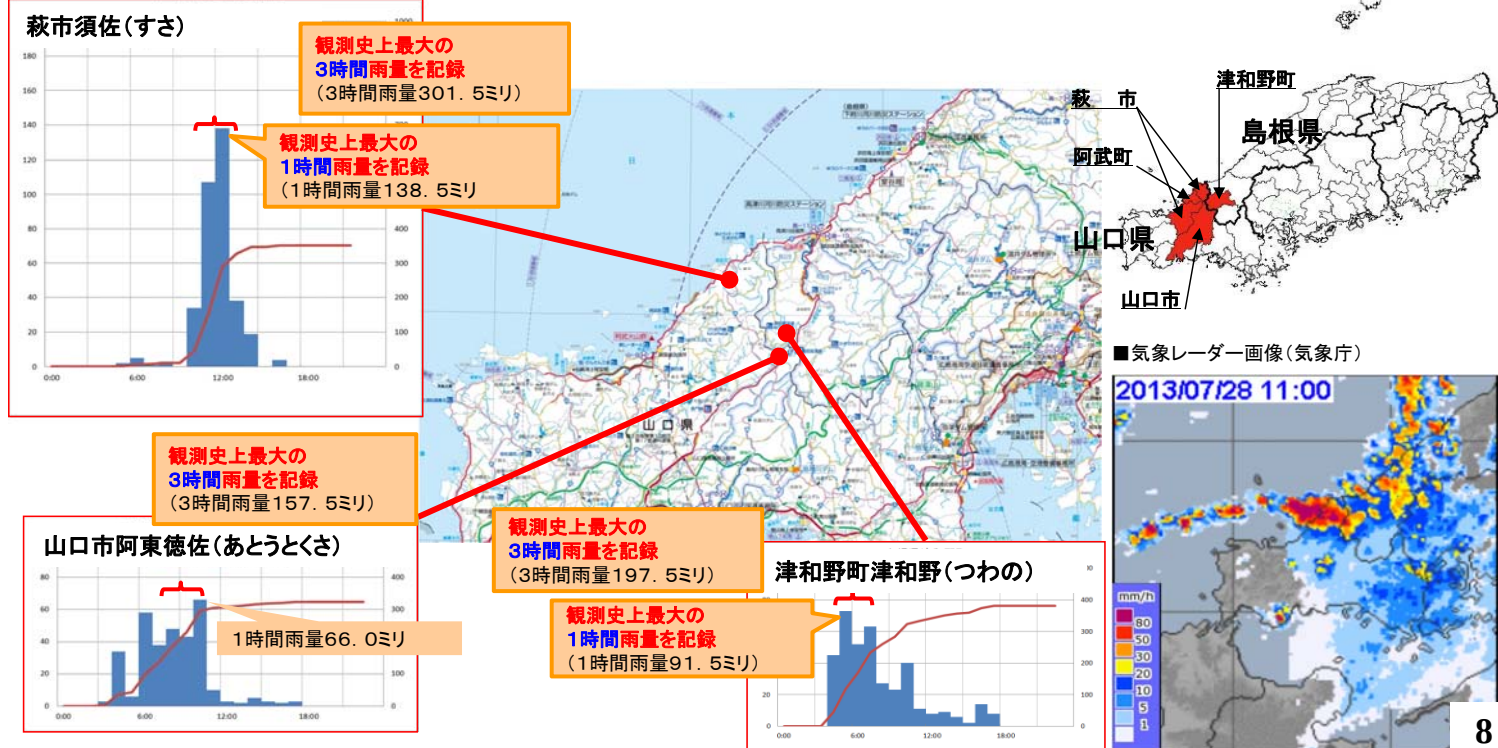
落橋防止装置の一部破壊 ▶
(国道13号福島西道路吾妻高架橋)



落橋防止装置

7

- 山口県付近には発達した雨雲が次々と流れ込み、北部や中部の一部で猛烈な雨となった。
- 山口市阿東徳佐の3時間雨量（157.5ミリ）や萩市須佐の3時間雨量（301.5ミリ）、島根県津和野町津和野の3時間雨量（197.5ミリ）など、各観測所の観測史上最大を記録。
- 【平成25年7月28日11時18分 気象庁予報部発表】
山口県と島根県では、**これまでに経験したことの無いような大雨**となっているところがあります。
この地域の方は最大級の警戒をしてください。



平成25年7月28日から大雨におけるTEC-FORCE等の活動

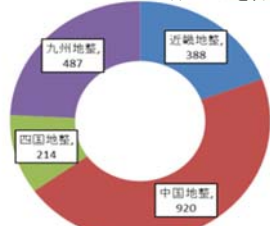
(平成25年8月24日現在)

- ・ 被災当日の夜以降、中国地方整備局を始め近隣の整備局から、国土交通省のTEC-FORCE延べ2,009人・日(リエゾン含む)を島根県及び山口県の被災自治体へ派遣。
- ・ 孤立集落の解消、その後の復旧に向けた支援、被災自治体が必要としている支援の具体的な内容の把握、被災状況に応じたきめ細かな支援などを実施。
- ・ TEC-FORCEの成果引き渡し式を、萩市(8月7日)、津和野町(8月11日)で実施した。

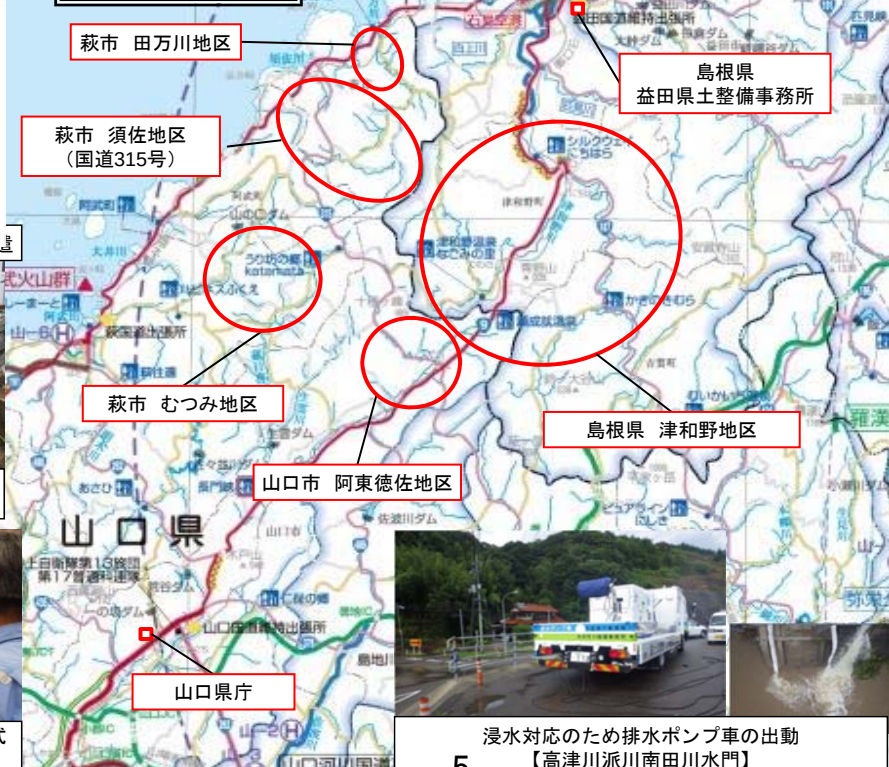
～安全・安心な中国地方を目指して～



<TEC-FORCE派遣者数> (リエゾンを含む)



<主な派遣先>



- 【出典】レーダ雨量等：国土交通省，時間雨量：気象庁



(平成25年9月8日現在)

-

なかつくに まもる
中津國 護



＜主な派遣先＞



江津市役所にて打合せ

●道路啓開活動等により通行可能となった区間を含め、被災地域における通行可能な道路を明示した「山口・島根被災地区通行可能マップ」を関係機関のホームページで情報提供中。

中国地方整備局HP
山口河川国道事務所HP
島根県HP
山口県HP

http://www.cgr.mlit.go.jp/saigai/saigai02/pdf/2013/douro_map.pdf
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/news/topics.html>
<http://www.pref.shimane.lg.jp/doroi/kinkyudourojoho/kinkyudourojoho.html>
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18200/R489kisei/tuukoukanoumap.html>

